

領 収 証

№ 034458

けいの常夫 様

領収金額 ¥ 75,900-

上記の通り領収致しました

令和3年7月6日



やじま印刷株式会社
〒327-0003 栃木県佐野市大橋町1105
TEL (0283) 22-6428(代)
FAX (0283) 24-7247

現金	75900	円
小切手		円
振込	✓	円
手形		円
		円

議会だより vol.17 印刷代 267

領 収 証

№ 034514

けいの常夫 様

領収金額 ¥ 75,350-

上記の通り領収致しました

令和3年10月12日



やじま印刷株式会社
〒327-0003 栃木県佐野市大橋町1105
TEL (0283) 22-6428(代)
FAX (0283) 24-7247

現金	75350	円
小切手		円
振込	✓	円
手形		円
		円

議会だより vol.18 印刷代 217

領 収 証 No 034814

けいの常夫 様

領収金額 470,400-

上記の通り領収致しました

令和4年1月17日



株式会社 やじま印刷
〒327-0003 栃木県安房郡大橋町1105
TEL (0288) 22-6428(代)
FAX (0288) 24-7247

現金	70,400 円
小切手	円
振込	円
手形	円
	円

議会だより vol.19 印刷代 417

※金額や発行元などが、枠内に収まるよう、また重ならないように添付してください。

発行人：けいの常夫
連絡先：マレリ労組 佐野分会内
〒327-0816 佐野市栄町8番地
TEL：0283-21-6147
FAX：0283-21-8040
E-mail：tsuneo.keino@marelli.com



けいの常夫 議会だより

vol.17 Summer
2021 夏号



日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。議会だより第17号を発行させていただく運びとなりました。令和3年度6月定例会は6月4日から6月18日の日程で開催され、市災害ボランティア活動推進条例など10議案を可決。新型コロナウイルス対策費として追加提出された7,300万円を追加する本年度一般会計補正予算と、議員提出の市議会会議規則一部改正、市議会委員会条例一部改正の計3件を原案通り可決しました。また、6月9日には市政に対する一般質問を行い、「高校3年生までの医療費無料化について」・「林野火災について」の2点質問させていただきました。

一般質問概要 令和3年第6回定例会（要旨）



慶野常夫 議員

①「高校3年生までの医療費無料化について」

Q 市長は今回の市長選挙におけるマニフェスト（選挙公約）において、「高校3年生までの医療費無料化」をうたわれておりますがそのお考えを伺います。

A 医療を必要とする子供が経済的な理由により医療機関への受診を控えるということなく、必要な時に必要な医療を受けられることは、保護者が安心して本市で子育てをしながら生活ができることとなります。そのことにより本市に住み、本市で子供を産み育てたいと思っていただけるのではないかと考え、高校3年生までの医療費を無料化することは、少子化を打開することにつながるものと思ひ、公約に掲げたものであります。

Q 現在の佐野市の子供医療費助成制度は、中学3年生までが対象となっておりますが、それを高校3年生までの医療費無料化するという公約についてはいつから実施されるお考えなのか伺います。

A 令和4年4月から実施したいと考えております。そのため、本年度におきまして関係機関と様々な協議、調整等を行うとともに、必要な条例改正、予算措置、市民への周知を行い、今年度末に対象者に新たな受給資格証を送付する予定です。

Q 現在佐野市では中学3年生まで県内現物給付になっていますが、高校3年生までを県内現物給付にするのか、それとも償還払いにするのか、伺います。

A 市民にできる限り負担をかけることのないように、県内医療機関につきましては償還払いではなく、現物給付で実施してまいります。



Q 高校3年生まで対象を拡大した場合の事業予算規模はどの程度になると見込んでいるのか伺います。

A 令和3年度当初予算と比較し、約7,000万円増の約4億4,500万円と見込んでおります。

1点目の最後に、高校3年生までの医療費無料化は多くの市民の方が望んでおります。子供医療費助成制度は、子育て世帯の負担を軽減するとともに子供たちが安心して必要な医療を受けられる助成制度なので、是非ご答弁いただいたように令和4年4月から実施できるよう、よろしく願いいたしますとの意見を述べました。

②「林野火災について」

Q 今年の2月21日、足利市西宮市の両崖山で発生した大規模な林野火災はまだ記憶に新しいことと思います。最近5年間の市内の林野火災発生状況について伺います。

A 6件でございます。内訳ですが、平成28年が1件、令和元年が4件、令和2年が1件で、発生時期は12月から5月の冬から春にかけて発生しております。

Q 林野周辺住民や入山者の方々に、どのような出火防止対策、広報活動を行っているのか伺います。

A 林野火災の出火原因が林野周辺での枯れ葉焼きや、たき火といった行為が多いことから、林野周辺の住民に対して車両等による火災予防啓発と佐野市ホームページにて注意喚起をおこなっております。入山者に対しては特段啓発活動は実施していません。





本市と近隣市の林野火災における今後の消火活動に対する問題と課題をお伺いします。

A

問題は、山林は容易に接近できない場所が多く、強風や乾燥といった気象条件によって延焼速度が大きく変化するとともに、飛び火により新たな場所で出火するなど延焼を阻止できなくなる恐れがあるところです。課題は、延焼を阻止するための迅速な初期消火が必要であることから、タイミングを失うことなく、防災ヘリや自衛隊ヘリの空中消火を要請するとともに近隣消防本部へ応援要請を行い各応援部隊が迅速かつ効果的に活動できる指揮連携体制を早期に構築することと考えております。



入山者に対し特段啓発活動をしていないとのことですが、本市も山火事防止の広報活動として標識設置をして欲しいと思いますが、そのお考えをお伺いします。

A

今年度一般社団法人日本防火危機管理推進協会より、林野火災防止標識の配布希望調査があったことから、県に申し込み、受領後に登山口及び休憩所などに掲示する考えであります。



2点目の最後に、万が一林野火災が発生した場合は、早期発見と初期体制の確立を図ることが大変重要だと思いますので、引き続きよろしくお願いたしますと意見を述べました。



活動Topics



佐野市への横断旗の贈呈式

こくみん共済が全国で進める「7才の交通安全プロジェクト」の一環である横断旗の贈呈式に参加させていただき、今回、280本の横断旗を佐野市に寄贈しました。



佐野市の社会福祉法人とちのみ学園への物品寄贈

自動車総連の社会福祉施設への物品寄贈活動に参加させていただき、今回、「車いす用体重計」と「ホットキャビネット付オムツ交換車」の2点を寄贈しました。



才川河川環境問題改善委員会での現地視察・草刈り作業

才川河川環境改善及び樋門の開閉問題等において、関係行政機関との問題改善交渉を目的に発足した地元地域の委員会です。今回、行政（佐野市環境政策課）との現地視察や才川河川敷きの草刈りを行いました。これからも地元の皆様と積極的に活動してまいります。

こんな相談事がありました

皆様もお困りごとありましたら一報ください

改善前



改善後



カーブミラーが壊れていて危険なので直ぐに直して欲しい。
→ 市役所（道路河川課）に要望し、カーブミラーを補修していただきました。

改善前



改善後



令和元年東日本台風の影響により自宅前の側溝（県道沿い）に土砂が蓄積され排水できず困っています。
→ 栃木県安足土木事務所に要望し、土砂の撤去を実施していただきました。



日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。議会だより第18号を発行させていただき運びとなりました。令和3年度9月定例会は9月3日から9月27日の日程で開催され、本年度一般会計補正予算1億2100万円を含む19議案と新型コロナウイルス禍での地方税財源の充実を求める意見書を可決。これにより市の一般会計は総額541億3700万円となりました。他に陳情1件を不採択としました。また、9月10日には市政に対する一般質問を行い、「防犯灯について」・「第2期佐野市子ども・子育て支援事業計画について」・「本市の都市公園について」の3点質問させていただきました。

一般質問概要 令和3年9月定例会（要旨）

①「防犯灯について」



Q 本市の防犯灯の数及び年間の維持管理費、市の負担分についてお伺いします。

A 防犯灯の設置数は令和3年8月末現在9,394基です。このうち9,000基については、平成26年度に各町会と協議の上、一斉にLED化し、10年契約のリース物件です。維持管理費を含むリース料は、年間総額1,554万1,452円であり、市で747万1,152円、町会で807万300円を毎年負担しております。また、平成27年度以降、町会が防犯灯設置工事補助金の交付を受けて設置した防犯灯が394基あり、これは、町会主体で設置したものであり、市で維持管理費は負担しておりません。



Q 防犯灯の新規設置数（最近の3年間）についてお伺いします。

A 町会が防犯灯設置工事補助金の交付を受けて設置した直近3年間の設置数は、平成30年度が47基、令和元年度が47基、令和2年度が39基です。（3年間で133基増えています）



Q 防犯灯の新規設置に係る経費、地球温暖化問題への対策及び町会の維持管理費の負担増の現状などから、防犯灯設置はできるだけ増やすという考えから、防犯灯の在り方を考え、以前は必要であったが新しく住宅などが建ち十分明るくなり必要がなくなったところは撤去していくように、今後は全ての防犯灯を総点検しバランスよく配置をして欲しいと思っておりますが、お考えをお伺いします。

A 既存の防犯灯につきましては、町会の経費負担などを考慮して、撤去や移設も見据えた上でその必要性について検討してまいります。今後各町会からご意見を伺いながら、防犯灯の在り方などについて検討してまいります。

1点目の最後に、各町会では人口減少の中、防犯灯の電気料金の負担割合が大きくなっている状況が続いています。今後は各町会への補助金の検討をしていただきたいと思います。



②「第2期佐野市子ども・子育て支援事業計画について」



Q 子育て環境の向上発展に向けて策定されたものが、第2期佐野市子ども・子育て支援事業計画です。この策定に当たりニーズ調査が行われ、子育て全般のニーズ調査で期待する支援策として、子連れでも出かけやすく楽しめる場所を増やして欲しいとの回答が最も多かったことについて本市の所感を伺います。

A アンケート調査におきましては自由記述の欄を設けており、その中において未就学児、小学生の保護者から、様々な具体的なご意見がありました。特に親子での遊び場という関連では、安全に安心して遊べる公園が欲しいとの要望が最も多かったことから、近くで気軽に遊べる公園の整備が望まれているものと思っております。また、近隣市にあるキッズピアやキッズランドのような、天候に左右されることなく、屋内で楽しく過ごせるような場所を望んでいる方もいるものと思っております。



Q 子連れでも出かけやすく楽しめる場所の整備を是非検討し、実現して欲しいと思っております。本市のお考えをお伺いします。

A 安全に安心して遊べる身近な公園の整備につきましては、今後所管部署と協議、調整を図ってまいります。また、近隣市にあるキッズピアのような施設につきましては、保育、障害、高齢者サービスなど幅広く福祉分野のサービスを提供している社会福祉法人が設置したもので、設置費用や運営費用に対しそれぞれの市が補助金等を拠出しているようでございます。本市には、このような施設はありませんので、今後そういった事例も調査研究してまいりたいと考えております。

2点目の最後に、提案及び要望を2点言わせていただきました。1点目はインクルーシブ公園です。障害のある子どもと一緒に遊ぶことができる公園のことで、車椅子で上れる滑り台、背もたれのついたブランコなど、誰もが分け隔てなく遊べる遊具がそろった公園で、欧米では一般的ですが、日本では2020年に国内初のインクルーシブ公園が誕生しました。2点目はプレーパークです。従来の公園、既存のブランコ、シーソー、鉄棒などがあるような遊び場と違い、子どもたちの好奇心を大切にし、自由にやりたいことができる遊び場をつくらうとするものです。昔の子どもたちが屋外で自由に遊んでいたように、廃材や道具を使って秘密基地を造ったり、木に登ったり、地面を掘り返したりと、都市公園の中で再現できるという趣旨の公園です。全ての子どもたちと保護者が自由に遊べる公園、また子供たちの自主性や冒険心を育む場所として、インクルーシブ公園とプレーパークについて佐野市でも研究をしていただきたいと思います。



③「本市の都市公園について」

Q 羽田工業団地に隣接している羽田公園の遊具ですが、5 台のうち 2 台に危険立入禁止のタグが付いています。その詳細についてお伺いします。

A 平成 29 年 11 月に専門業者により実施いたしました遊具の定期点検の結果、健康遊具が劣化により木材部分の腐食が判明したため、使用禁止としたところです。



Q 羽田公園以外に、この危険立入禁止のタグが付いている遊具はあるのかお伺いします。

A 市内にあります都市公園の 173 公園内にごございます遊具数ですが 658 台ございます。そのうち、約 7%の遊具が立入禁止の状態となっております。

Q 田沼中央公園、梅林公園、茂呂山公園、とみあさ公園の複合遊具等を更新しましたがこのほかに都市公園の遊具を新しくする計画はありますか。

A 佐野市公園施設長寿命化計画に基づき、遊具の更新やトイレのバリアフリー化を進めているところです。供給開始から 15 年以上経過した公園において、老朽化や不具合等により遊戯施設や建築物等の劣化診断を行い、利用者による事故やけがを事前に予防していくための計画となっております。今年度におきましては城山公園、観音山公園、あぶつか公園の遊具の更新工事について年度内完了を目指しております。

3 点目の最後に、危険立入禁止のタグが付いている遊具は危ないため、使えないよう直ぐに改善し、最終的には撤去するよう要望しました。また、皆様が安心して利用できるよう維持管理の徹底をお願いいたしました。

令和 2 年度 決算審査特別委員会 (一般会計決算、特別会計決算及び企業会計決算を認定)

9 月定例会には、令和 2 年度一般会計決算、特別会計決算及び企業会計決算の認定についての各議案が提出され、議会では、議員全員で構成する決算審査特別委員会を設置し、9 月 16 日、17 日、21 日の 3 日間にわたり審査を行いました。

委員会では一般会計決算 18 人、各特別会計決算等 13 名の委員が質疑を行い、市に対する決算審査要望書を取りまとめ、市当局に提出しました。



活動 Topics



2021 栃木地方最低賃金改定額周知キャンペーン街頭宣伝行動
10 月 1 日から栃木県の地域別最低賃金が 854 円から 882 円に引き上がり、JR 佐野駅南口にて周知キャンペーン(チラシ入りティッシュ配布)を行いました。



除草作業のお手伝い(草刈り)
佐野市内におひとりでお住みのお宅の草刈りのお手伝いをさせていただきました。人の背丈以上に伸びた草木を刈りとてもスッキリし、また明るくなりました。

こんな相談事がありました



市道の車道外側線が消えており安全上問題があるので改修を市に要望して欲しい。
→ 市役所(道路河川課)に要望したところ、今年の 10 月末に発注し施工(車道外側線引き直し)については 12 月末の日程で行うとの回答をいただきました。

皆様もお困りごとありましたら一報ください



大雨が降った時、雨水が道路の側溝にのみ込めなくなり道路が冠水してしまう。
→ この相談者は群馬県館林市に在住の方です。館林市議の権田議員に相談し、館林市役所に対し冠水改善の要望をお願いしていただきました。

発行人：けいの常夫
連絡先：マレリ労組 佐野分会内
〒327-0816 佐野市栄町8番地
TEL：0283-21-6147
FAX：0283-21-8040
E-mail：tsuneo.keino@marelli.com



けいの常夫 議会だより

vol.19 Winter
2022 冬号



日頃より温かいご支援を賜り誠にありがとうございます。今年も皆さまの声を原動力とし、速やかに動くことを強く意識して「笑顔あふれる佐野市」を作るため全力を尽くしてまいります。

令和3年度12月定例会は12月3日から12月17日の日程で開催され、本年度一般会計補正予算など11議案を原案通り可決しました。また子育て世帯への臨時特別給付金事業費や事務費計8億5200万円を追加する一般会計補正予算案が追加提出されたほか、市議会委員会条例の一部改正案が議員より提出され、いずれも原案通り可決しました。また12月9日には市政に対する一般質問を行い、「投票所における新型コロナウイルス感染症の対応について」・「投票率の向上に向けた取り組みについて」・「佐野市地域公共交通再編実施について」の3点質問させていただきました。

一般質問概要 令和3年12月定例会（要旨）



慶野常夫 議員

① 「投票所における新型コロナウイルス感染症の対応について」

Q 第49回衆議院議員総選挙における投票所での新型コロナウイルス感染症対策についてお伺いします。

A 投票所ではマスクなどの着用、記載台や鉛筆などの職毒、定期的な換気、消毒液の設置を行いました。また、選挙人に対しましては、新しい生活様式の実線や鉛筆などの筆記用具の持参をお願いしました。

Q 第49回衆議院議員総選挙における有権者への新型コロナウイルス感染症対策の周知についてお伺いします。

A 投票所入場券や選挙期日等周知用のチラシ配布、市ホームページへの記事の掲載などにより、感染防止対策の周知を図ったところです。

② 「投票率の向上に向けた取り組みについて」

Q 投票率の向上に向けた取り組みについてお伺いします。

A 市のホームページやチラシによる周知、市庁舎などへの懸垂幕や横断幕の掲出、広報車による巡回広報、防災行政無線による放送、佐野工業団地の管理協会を通じたポスターなどの掲示依頼、市内の量販店等における店内放送や市庁舎における庁内放送を利用した投票参加の呼びかけ、期日前投票制度の利用促進を図るための投票所入場のための宣誓書の印刷、高校生による啓発などを実施しました。

Q 商業施設への期日前投票所の設置は、お買い物等で来店に合わせて投票ができるという利便性に加え、来店される幅広い世代の方々に選挙を身近に感じていただけるきっかけになれることから、次期行われる参議院議員通常選挙から市内にあります大型商業施設に期日前投票所を是非設置して欲しいと思いますが、お考えをお伺いします。

A 投票率が低迷する中、選挙人の利便性を高めることは重要なことと考えています。そのため、今年7月に任期満了を迎える参議院議員通常選挙の執行に当たり、市内の大型商業施設に期日前投票所を設置する準備を現在進めております。

Q 具体的な商業施設名を公表できたらお伺いします。

A イオンモール佐野新都市店になります。（屋内の多目的ホールとなります。）



Q 移動期日前投票所について積極的に推進して欲しいと思いますが、本市のお考えをお伺いします。（移動期日前投票所とは、大型車両に投票箱や選挙機材を搭載し、各地域を巡回し、その車両の中で有権者が投票を行うもので自宅から投票所までの移動困難者を支援するものです。）

A 選挙人名簿の登録者数の減少や選挙人の高齢化などの諸情勢を踏まえ、地域の状況によりましては移動の期日前投票所という投票制度は効果があると思いますので、本市の選挙執行体制全体を考える中で、移動期日前投票所に関する研究を進めてまいりたいと考えます。

③「佐野市地域公共交通再編実施計画について」



デマンド交通の吾妻エリア関連についてですが、植野地区南部の公共交通空白地域での移動に関するアンケート調査結果についてお伺いします。



伊保内町、大古屋町、庚申塚町、船津川町、飯田町の全世帯に対し行い、買物や通院の目的等について全体の約 7 割の世帯に回答していただきました。主な買物の目的地の割合は、ヨークベニマル佐野田島店が 28.7%、フレッセイ佐野店が 16.8%、イオンモール佐野新都市が 14.8%となっております。また、主な通院の目的地の割合では、佐野厚生総合病院が 15.5%、山中クリニックが 9.3%となっております。



上記のアンケート調査結果を踏まえ、デマンド交通吾妻エリアの運行区域の拡大をどのようにお考えをお伺いします。



吾妻エリアで既に目的地として設定している商業施設や病院となっていることから、地域の生活圏がおおむね重複するものと考えられます。こうしたことから、吾妻エリアの運行区域に植野地区南部の 5 町会を加え、一体的に運行を行ってまいります。

最後に、現在は吾妻地区エリア全域を「フルーツ吾妻線」が運行しており、皆さんが定期的な通院や買物などに日々利用していますので、この方々にご不便にならないよう運行区域拡大した際も、今まで通りの運行日・運行時間を継続できるよう要望いたしました。

活動 Topics



佐野市への「政策・制度要求と提言」に対する回答交渉
連合栃木わたらせ地域協議会から佐野市に対し提出した「政策・制度要求と提言」について団体交渉を行い、金子佐野市長、市幹部職員から前向きな回答をいただき、とても有意義な回答交渉となりました。



佐野市議会では令和 4 年 3 月 1 日より佐野市議会報告会の YouTube チャンネルを開設し、動画での配信を開始する準備をしています。配信準備が整い次第、佐野市議会のホームページにてお知らせしますのでぜひご覧ください。



こ んな相談事がありました

改善前

改善後



佐野市立あづま保育園の駐車場出口にカーブミラーを設置して欲しい。
→ 市役所（道路河川課）にカーブミラー設置の要望を行いました。設置に向け佐野警察署や地権者等の申請・調整などがあり約 4 か月ほどかかりましたが、無事にカーブミラーの設置ができました。

改善に向け取り組んでいること



吾妻地区（県道 223 号線沿い）に 40 年以上前から笹などが生い茂っている土地が 3 か所あり、多くのゴミが捨てられています。また、すぐ近くには通学路がありこの笹が死角となっているので、児童の登下校時の防犯面で問題です。
○市の所管部署に相談しながら、笹などの伐採に向けて取り組んでいます。